

各品目、生育は1～2月の低温で遅れていましたが、4月の夏日で平年並みの状況です。キウイフルーツの生育も平年並みの予想です。開花予想 南部：6/3 北部：6/5

開花期の防除は花腐細菌病、かいよう病対策として重要な防除になりますので、遅れないように散布してください。また、高品質生産に向け、人工授粉は適期に実施しましょう。

病害虫防除

①開花直前（5月下旬：5月20～30日）の散布

散布薬剤	水	100ℓ当り	散布日	5月	日
	展着剤	10mℓ	散布量	ℓ	
	アルバリン顆粒水和剤	50g（前日、3回）			
	アグレプト水和剤	100g（90日前、4回）			
対象病害虫	花腐細菌病、かいよう病、カメムシ類				
散布量	10a当り350ℓ *若木の場合、樹体にしっかり散布できる量を散布する				
注意事項	① 主幹部のコウモリガ食入は針金等で刺殺する。 ② 園地に黄色・赤系品種がある場合はその生育に合わせて散布する。 ③ 隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないよう注意して下さい ぶどう（ワインぶどうを含む）にかかると種なし果を生じるので注意飛散しない様に注意して下さい。 ④ アグレプト水和剤に代えて、アグリマイシン-100の1000倍（落花期まで、3回）でもよい。				

次回配布予定：6/17

内 容：7月上旬散布

②今後の管理について

*摘 蕾・・・新梢の基部や先端部の花蕾が小さいもの、果梗が枝分かれした側花、形が極端に変形している花を摘みましょう。

*人工授粉・・・綿棒または授粉器を使用して行ってください。（午前中に実施）

*予備摘果・・・落花後10～15日頃より始め、変形果、小玉果を除く。

葉6～7枚に1果を目安として摘果しましょう。

*6月～7月末で果実の大きさが決まります。土壤の乾燥や摘果の遅れ等にご注意下さい。

● 裏面もご覧ください。【開花前管理講習会について】

研究会員 各位

J A 中野市キウイフルーツ研究会
J A 中 野 市 園 芸 課

キウイフルーツ開花前管理講習会の開催について

毎日のお仕事お疲れ様です。

標記の件につきまして下記により講習会を開催致しますので、都合をつけてご参加下さい。

記

日時	集合場所
5月16日(月) 午前11時00分	日野出荷所 (JA日野事業所跡地向かい)

* 葯落とし機等の説明後、圃場へ移動となります。

内 容

- (1) 葯落とし機の使用法・花摘みについて
- (2) 摘蕾について
- (3) 人工授粉について
- (4) その他

そ の 他

- * 風邪の症状、発熱等がある方は出席をご遠慮下さい。
- * 講習会に出席される方はマスクの着用をお願いします。
- * ご不明な点は、下記までお問い合わせ下さい。

【連絡先・問合先】

J A 中野市 営農センター 園芸課

担 当：内山

T E L：0269-23-3933

携 帯：080-5147-8275